

プレゼンテーションで押さえておきたい基礎

大学から与えられたテーマで資料を作って発表するプレゼンは、情報収集力や構成力、伝える力などの総合的な力が問われる。

ポイント1

資料作成

プレゼンテーションの資料は、自分の主張がわかりやすく伝わるように、“面接官がパッと見て瞬時に理解できるシンプルな構成”を意識しよう。小論文同様“序論・本論・結論”の流れで、わかりやすい論述を心がける。論旨を裏付ける数値をビジュアル化したグラフなども活用して、説得力を高めよう。



ポイント2

伝える力

プレゼンテーションは、一方的な発表の場ではなく、コミュニケーションの場である。面接官の目を見て話し、反応がうかがったり、時には身振り手振りを入れたりしながら、自分の言葉で伝えることを意識しよう。発表後の質疑応答では、相手の質問の意図をくみ取り、正直な自分の意見を述べられればOKだ。

ポイント3

事前対策

発表当日は緊張してうまく話せないことが想定される。質疑応答を含めて、先生や家族などいろいろな相手の前で練習を重ねよう。わかりにくいところがないか意見を聞いたり、自分の発表シーンを録画して客観的に見たりすることで、話すスピード、表情、声の大きさなど、自分の癖に気付けることもある。

プレゼンテーションの コツまとめ

- ・資料は“シンプル”“わかりやすい”を意識して
- ・“序論・本論・結論”の展開に沿った、わかりやすい論述を心がける
- ・第三者にプレゼンし、改善していく！

実際に大学が実施した過去の事例を見てみよう

ノートルダム清心女子大学 人間生活学部 食品栄養学科

2023 年度総合型選抜 専願 □頭型

課題

次のタイトルのうちからいずれか一つ選び、口頭で発表してください

- ①未来（例えば 20 年後）の管理栄養士に求められること
- ②これまで取り組んだ探究活動（高等学校等の「総合的な探究の時間」等）について

補足

- プレゼンテーション 5 分＋質疑応答・面接で 10 分。
- 資料の持ち込みは可。プレゼン資料（手書き、印刷、写真貼付け等様式及び枚数は自由）を用紙にまとめ、提出用（A4 用紙）2 部と説明用（A3 用紙）1 部を面接時に持参すること。

茨城キリスト教大学 文学部 文化交流学科

2023 年度総合型選抜入学試験 2 期

課題

「異文化交流」または「地域活性化」に関連する新聞記事をひとつ選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は 2022 年 1 月以降のものとし、発表中はメモを見てもかまいません。試験当日は選択した新聞記事のコピーを 3 部準備すること（配布資料を使用する場合、新聞記事のコピーとは別に 3 部準備すること）。

補足

- 発表時間 3～5 分程度。
- パワーポイント等による投影発表や資料の掲示はできません。
- 発表後、志望理由書に記入された内容を基にした面接試験を実施します。